

## 平成27年度の重点戦略

### 重点事業4分野の徹底強化

事業戦略

#### ① 大企業取引分野での圧倒的優位性確立

大企業との取引分野

上場企業の約7割を占める大企業の顧客基盤と100名を超えるみずほ銀行とみずほ証券の兼職部隊、邦銀最大の産業調査部といった強みを最大限活かし、「大企業取引分野での圧倒的優位性の確立」を目指します。

具体的には、グローバルベースでの産業知見を活かし、お取引先の経営課題に対して最適なソリューション提案や戦略的な条件提示等を行うことにより、取引関係を向上させ、銀行・信託・証券のあらゆる非金利ビジネス分野において収益拡大を図っていきます。さらに、そうした過程で得られた知見やノウハウをグループ内で共有し、より多くのお客さまに最適なソリューションを提供することで、「みずほ」の大企業取引でのブランドを早期に確立し、「総合営業力No.1」を実現したいと考えています。

#### ② 法人・個人一体戦略の強化

中堅・中小のオーナー企業等との取引分野

事業承継や資産承継等、企業オーナーを中心としたお客さまの法人・個人両面でのニーズに対し、銀行・信託・証券一体で最適なソリューション提供を行う「法人・個人一体戦略」を、他の金融機関に先駆けて推進しています。「みずほ」は、これまでに整備してきた銀行・信託・証券の共同店舗や法人・個人一体営業拠点等の営業基盤、事業承継・不動産に関して蓄積してきたノウハウ・知見等を強みとして持っています。

今後は、先駆者としてのこうした強みを活かし、事業・資産承継ニーズを有するより幅広いお客さまにコンサルティング機能を提供していくことで、「法人・個人一体戦略」を強化していきます。

### 事業戦略を支える財務戦略

財務戦略

#### ① 非金利収益増強に向けたさらなる収益構造改革

非金利収益の増強を一層推進し、RORAを向上させることで、普通株式等Tier1比率向上とROE向上の両立を実現します。

#### ② 規制対応強化を意識した財務戦略

今後の国際金融規制強化を見据え、着実な自己資本の充実と効率的なバランスシート運営を実施します。

#### ③ 政策保有株式の目標達成に向けた取り組み

市場動向を踏まえた売却等を通じ、中期経営計画目標「Tier1対比25%程度」\*までの株式削減を目指します。

\*ヘッジ効果勘案後。なお、パーゼルⅢ上、優先株式は普通株式等Tier1資本には含まれませんが、当該計画値は、第十一回第十一種優先株式(平成28年7月強制転換)を普通株式等Tier1資本に含むものとした上で算出するものです。

## ③ Super30戦略の進化

## 非日系優良企業との取引分野

「Super30戦略」では、海外4地域(米州・欧州・アジアオセアニア・東アジア)から、非日系優良企業としてそれぞれ約30社(全世界で約120社)を選定し、貸出のみならず決済取引や証券関連取引等、多面的な取引拡充により長期的な関係構築に取り組んでいます。こうした取り組みにより、再編セクターにおける大型買収ファイナンス組成をリードする等、着実に成果が上がっています。

今後は、非日系優良企業の顧客基盤の拡充、ターゲット業種への業種知見・顧客基盤を活かした提案型モデルの進化によるセクターアプローチの強化、銀行・証券一体運営の強化といった差別化戦略を一段と推進し、アジアと日本を代表するプレーヤーとして非日系優良企業のグローバル・コアバンクを目指していきます。

## ④ アセットマネジメントの「第4の柱」化

## アセットマネジメント分野

貯蓄から投資への動きや年金制度改革等、アセットマネジメントビジネスを取り巻く環境が大きく変化するなか、個人から年金、地域金融機関まで、幅広いお客さまの多様なニーズに的確に対応し、最高水準のソリューションを提供するため、〈みずほ〉では銀行・信託・証券、運用会社横断的な戦略を推進しています。

今後は、アセットマネジメントを銀行・信託・証券に次ぐ「第4の柱」として強化を図り、質・量ともに業界のトップブランド確立を目指し、グループ運用機能の統合推進やお客さまニーズへの対応力強化等により、1,700兆円の国内金融資産活性化を通じた我が国の市場成長への貢献とともに高齢化社会発展に向けた年金資産運用への取り組みを行っていきます。

## ガバナンス構築とカルチャーの確立

## ① RAFを中心とした透明性の高い経営

〈みずほ〉は、リスクアペタイト・フレームワーク(RAF)をリスク・ガバナンスの中核をなす枠組みと位置付け、リスクアペタイトに関する方針を定めています。そして、この方針を組織内で共有し、この方針に則った業務運営を行うことで、自己規律と透明性の高い経営の実現を目指しています。

## ② One MIZUHOカルチャーの組織浸透

役職員一人ひとりの「みずほValue(役職員共通の価値観・行動軸)」実践を後押しする「One MIZUHO推進プロジェクトチーム」が中心となって、各部拠点が目指すべき姿として策定した「自部店ビジョン」の実現に向けたサポートや、国内外の部店長を対象にカルチャーについて議論する「部店長オフサイト」の開催等、各種施策を推進していきます。